

学校教育目標 「心身ともに健康で自ら学ぶ子どもの育成」



やまが

自立(じぶんで)、協働(みんなで)
挑戦(やるきで)、礼儀(思いやり)

令和2年7月16日 第4号

芦屋町立山鹿小学校

校長 東 恒平

住所：芦屋町大字山鹿2853番地

電話：093-223-0007

□ 家庭学習の重要性

長期の臨時休校により、教科によって学習の進度に差が見られていますが、来年の3月までにはどの教科も修了する予定ですのでご安心ください。第2回の「学校だより」で、家庭学習の強化について触れていますが、子どもたちのご家庭での取組はどうでしょうか。3年生以上の算数の「振り返り」と「予習」については、毎日の授業でチェックしていますが、その実施率がかなり増加したようです。家でその日の学びを確認し、明日の学習の内容に目を通すことが日常の家庭学習に定着してきました。

今週は、「第2回家庭学習チャレンジ週間」を行っています。学期内に2回もすることは今までなかったことですが、本年度は学校として、かなり力を入れた取組であることをご理解ください。先生方も毎日一人ひとりの家庭学習の取組をチェックしていきますので、保護者のみなさんもお力をお貸しください。各ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。



□ 巡回相談

7月13日(月)発達障害支援研究所「たまや」所長で臨床心理士の高橋正泰先生を招いて、巡回相談を実施しました。山鹿小学校では、年間6回の巡回相談を予定しており、各学級で困り感を持っている子どもを中心にその問題行動の特徴やその行動を起こす心の様子から子ども一人ひとりへの指導方法を研修します。

今回は第1回目ということで、1年生全体の様子を高橋先生に観察していただき、特別に支援を必要とする子どもについて、その指導法を中心に研修をしました。高橋先生は、1年生が幼児の頃から観察してきたので、子どもたちのことをよく把握しており、適確にその指導法について詳しく教えていただきました。高橋先生が子どもの問題行動について大切にしている対処法は、褒めることです。高橋先生は、本人が少しでも頑張っている場面を見逃さずに褒めたり、特別な指示を出して褒める機会を増やしたりすることを教師に望んでいます。また、一番印象的だったのは、その子どもに守らせたいルールを理解させる時は、ルールの説明だけで終わらず、やらせてできたら褒めるまでが大切だということです。話を聞いた1年生の担任の先生からは、明日から実践しようという意気込みが感じられました。

高橋先生の巡回相談はこれからも行われ、スクールカウンセラーの池田先生も年間数回来校し、保護者からの相談も受け付けています。我が子のことで悩みがある保護者の方は、迷わず学校にご連絡ください。特別支援教育コーディネーターの古市先生が窓口です。

□ フライングディスク

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、日頃当たり前のように行ってきました学習活動に制限がかけられるようになりました。例えば、音楽では教室内で全員による合唱や合奏ができません。3年生はリコーダーの練習を校舎と体育館の間の中庭で行っていました。体育は運動するので特に配慮が必要で、友達と接触するような運動ができません。

※裏面に続きます。

そこで、体育を専門にしている私は、新たな体育学習の教材を提案しました。「フライングディスク」です。frisbeeともいいますが、円盤状のディスクを投げる運動材です。ディスクを投げたりキャッチしたりする運動が中心ですので、接触しませんし、友達同士近くことはありません。1, 2年生は手作りの輪っか（手裏剣と呼んでいる）をディスクと同じように投げます。3, 4年生は、競技用のフライングディスクを使用して、遠くにまっすぐ投げたりキャッチしたりする運動やゲームを楽しんでいます。

フライングディスクを体育の教材として実践した授業は、今まで見たことがなく、手探りの状態で進めていますが、これからこのような運動スポーツが体育の授業で行われるのだろうと想像できます。昼休み小さな手裏剣（貸し出している）を大空に向けて投げる子どもたちを見て、新たな授業スタイルへの創造力を掻き立てています。

5, 6年生は、「アルティメット」（アメフトのような陣取り型ゲーム）という競技（世界大会もあるスポーツ種目）を教材として準備しています。



□ 第1回学校評議員会

7月14日（火）、山鹿小学校評議員（今村さん、黒岩さん、三友さん）を招いて第1回の学校評議員会を行いました。各学級の授業を参観した後、本年度の学校経営等を説明し、ご意見を頂きました。情報交換では、評議員さんからは、特に子どもたちへのお褒めの言葉をいただきました。「6月に比べあいさつをしっかりとる子どもが増えた。」、「6年生が1年生の世話をしている場面を見かけた。」、「登校中、困っている友達を助けていた。」など、地域で見かけた子どもたちの様子を教えていただきました。学校の中のことしか知らない我々教師にとって、地域の方々の声は大きな支えになったり刺激になったりします。「山鹿の子どもは山鹿で育てる！」ですね。

□ 九州豪雨災害

毎日のニュースでご存じでしょうが、熊本を中心に多くの地域で洪水の被害が発生し、70名近くの方々が亡くなりました。被災地では今も家屋に泥が乗り上げ、手作業での片付けに追われています。コロナ感染予防の関係で県外からのボランティアの援助が期待できないことから、復旧にはかなり時間がかかるでしょう。亡くなられた方々へのご冥福をお祈りし、被災された多くの方々へお見舞いを申し上げます。

昨日の児童集会では、九州豪雨で亡くなった方々や被災された多くの方々に黙祷を捧げました。

□ 8月の行事予定

8月	3日（月）	あいさつ運動	18日（火）	2学期始業式
	4日（火）	6年生修学旅行説明会	19日（水）	給食開始
	5日（水）	給食終了	25日（火）	委員会活動
	6日（木）	1学期終業式	26日（水）	1年心臓検診
	夏休み		28日（金）	代表委員会
	学校閉庁日・・・8/12（火）～8/14（金）			

☆ 9月10日（木）、11日（金）は、6年生の修学旅行です。